

目標達成計画

作成日：平成28年1月18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束への理解が十分ではない。日常の何気ない言葉、行為が身体拘束につながっている場合もあることを再度確認する必要がある。	身体拘束について正しい理解をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束について研修を行なう ・日常的に身体拘束につながる言葉や行為がなかったか職員同士で確認する 	12ヶ月
2	13	職員を育てる取り組みとして内部研修は行なっているが外部研修への参加が少なく、介護職員として必要な知識や技術を身につける機会が少ない。	事業所内外の研修に参加し、介護職員として必要な知識、技術を身につける。	<ul style="list-style-type: none"> ・内部研修、外部研修の計画を見直し、多くの職員が受けられるようにする ・研修内容を報告する機会を設け、報告書を全職員が閲覧できるようにする 	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。